

クローデル・シンポジウム 2020

クローデルとその時代

3月26日(木) 10:00～16:45

3月27日(金) 10:00～17:00

10:00 開会

大出 敦「これからのクローデルの話をしよう」

10:15 第1セッション クローデルと演劇

司会：間瀬幸江（宮城学院女子大学）

村上由美（慶應義塾大学）

マラルメからクローデルに至る舞踊の詩学

安川智子（北里大学）

言葉、空間、音楽のリズムとジャンルの創造
——クローデル/オネゲルの《火刑台上のジャンヌ・ダルク》考

根岸徹郎（専修大学）

クローデルの戯曲——1910年代から1920年代へ

13:30 第2セッション クローデルと外交

司会：根岸徹郎（専修大学）

学谷 亮（創価大学）

クローデル、メルラン、幣原——1924年の極東

立木康介（京都大学）

クローデルの「œuvre」としての関西日仏学館
——草創期から終戦まで

15:15 第3セッション クローデル外交の周辺

司会：根岸徹郎（専修大学）

田ノ口誠悟（武蔵野美術大学）

大戦間期フランスにおける文化外交とエキリチュール
——ジャン・ジロドゥを例にして

牧野元紀（昭和女子大学）

ポール・クローデルと殉教のインドシナ

10:00 第4セッション クローデルと宗教

司会：大出敦（慶應義塾大学）

上杉未央（東京大学）

クローデルと新大陸——カトリックと『伝統』をめぐる

大須賀沙織（首都大学東京）

ポール・クローデルとリジューの聖テレーズ
——降誕祭の神秘体験をめぐる

黒木朋興（上智大学）

マラルメとクローデル

——二人のフランス詩人のワーグナー論を巡って

13:00 第5セッション クローデルと日本

司会：根岸徹郎（専修大学）

山本泰朗（山内義雄令孫）

ポール・クローデルと山内義雄

——二人の出会いと詩集『聖ジュヌヴィエーヴ』について

井戸桂子（駒沢女子大学）

クローデルと二条城

14:45 第6セッション クローデルと日本の古典・芸能

司会：黒木朋興（上智大学）

岡村正太郎（学習院大学）

ポール・クローデルと日本の伝統演劇

大出 敦（慶應義塾大学）

アリストテレスと唐辛子

——クローデルのクラチュロス主義

16:45 総括

根岸徹郎（専修大学）

■会場

〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1
慶應義塾大学来往舎（右図番号⑨）

■交通アクセス



■キャンパスマップ

